



# 防災のとびら

東日本大震災から

3016日

石巻市立広瀨小学校防災だより 文責：佐竹

令和年6月12日 No.5

## スピードが大事！

5月30日（木）に、赤十字社指導員の方を招いて5年生が救急救命講習を実施しました。救急救命講習は、SPS「生活安全」の一環として、毎年5年生を対象に行っています。主に、心肺蘇生法や応急手当の仕方、AEDの使い方について教えていただいています。今年度は、応急手当の仕方を中心にお教えていただきました。手ぬぐいが1本あれば包帯の代わりになって手当てができることを学びました。大人の方は手ぬぐいが7本あれば全身を手当てできることを知り、子供たちから「おお〜！」と驚きの声が上がりました。また、指導員の方からは、「困っている人がいたら助けてあげようとする気持ち」や「けがをした時は、初期手当てをいかに早く行うかが重要」という話を聞き、子供たちは今後の学校生活内のけがについて考えることができたようです。



### <5年生の子供たちの感想より>

- ・出血した時に、タオルをもらっていた方がいいなと思いました。（凜花さん）
- ・けがをした時やけが人を助けるかっこいい医者になりたいと思いました。（凜夢さん）
- ・自分たちの身近にあるもので手当てできることが分かりました。（克広さん）
- ・最初はむずかしかったけど、だんだんできるようになってうれしかったです。協力の大切さを学びました。（実想さん）



6月10日に、第2回学区パトロールを実施しました。上学年の話を聞くことや、すばやく集団下校班に並ぶことを指導しました。今回も多くのPTA会長さん、民生委員さん、校外指導

部の方に見守っていただきなが